

平成30年度 行政評価表

所属部	環境市民部	所属課	市民課	正職員数	18人	その他職員数	13人	電話番号(内線)	055-983-2602 (内線2263)
-----	-------	-----	-----	------	-----	--------	-----	----------	--------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり
	施策名	51 広域行政の推進<広域行政>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額(千円)	0	0	0		
決算額(千円)	0	0	0		
決算額の内繰越明許分	-	-	-		

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

所管する施策の方向一覧	IV-7-51-(1)近隣市町との連携強化
-------------	-----------------------

成果指標 【行政改革大綱における取組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	R01	R02
市民の利便性の向上【56 広域化による窓口サービスの推進】	8市4町(沼津地区戸籍住民基本台帳協議会)において検討を実施していく(協議会の研究会開催数)	目標	市町間における対応可能な証明書の調査	市町間における対応可能な証明書の調査	市町間における対応可能な証明書の調査	市町間における対応可能な証明書の調査	市町間における対応可能な証明書の調査
		実績	1回	1回	1回		
		進捗状況	順調	順調	順調		
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	IV-7-51-(1)近隣市町との連携強化
-------	-----------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	住民の利便性向上のため、沼津地区戸籍住民基本台帳協議会(8市4町)間の近隣においての住民票・戸籍謄抄本・印鑑登録証明の広域窓口発行は、戸籍関係届出(婚姻届等)やパスポート申請に合わせ活用し、非常に有意義なサービスである。コンビニ交付サービスも実施しているが、マイナンバーカードの普及状況からも、広域窓口サービスは引き続き必要となるサービスである。
【行革取組項目】今年度の実施計画	【56 広域化による窓口サービスの推進】 沼津地区戸籍住民基本台帳協議会において、引き続き市町間における対応可能な証明書についての調査検討を行い、8市4町間での広域窓口サービスは、引き続き適正に実施する。

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	沼津地区戸籍住民基本台帳協議会(8市4町)間での広域窓口サービスは、引き続き適正に実施していく。
【行革取組項目】計画期間の取組内容(進め方)	【56 広域化による窓口サービスの推進】 沼津地区戸籍住民基本台帳協議会において、引き続き市町間における対応可能な証明書についての調査検討を行う。また、現在、8市4町(沼津地区戸籍住民基本台帳協議会)間で行っている住民票の写し、印鑑登録証明、戸籍(全部・個人事項証明)の広域交付を維持する。コンビニ交付サービスの導入は、近隣市町の足並みが現時点では揃っていないため、広域化による窓口サービスは引き続き運用する。

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	沼津地区戸籍住民基本台帳協議会(8市4町)間での広域窓口サービスは、引き続き適正に実施した。平成29年度から引き続きコンビニ交付サービスを適正に実施した。
【行革取組項目】実施計画に対する今年度の評価	【56 広域化による窓口サービスの推進】 現在、8市4町(沼津地区戸籍住民基本台帳協議会)間で行っている住民票の写し、印鑑登録証明、戸籍(全部・個人事項証明)の広域交付を継続運用した。コンビニ交付サービスは平成29年10月から継続運用している。

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	沼津地区戸籍住民基本台帳協議会(8市4町)間での広域窓口サービスは、現状を維持する。なお、コンビニ交付サービスは、住民票の写しと印鑑登録証明書を対象とするが、戸籍謄抄本については利用時間や費用面等を含め、引き続き検討していく。
【行革取組項目】次年度の対応方針	【56 広域化による窓口サービスの推進】 沼津地区戸籍住民基本台帳協議会において、引き続き市町間における対応可能な証明書についての調査検討を行い、8市4町間での広域窓口サービスは、引き続き適正に実施する。

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績						今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	R01	R02		
1 沼津地区戸籍住 民基本台帳協議会 広域窓口サービ ス事業【行革取組番 号 56】	1 広域戸籍、住民票、印 鑑証明に係る受付件 数	三島市受託交付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,841件	1,966件	1,886件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 広域戸籍、住民票、印 鑑証明に係る依頼件 数	三島市委託交付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	2,132件	2,206件	2,131件				
			達成状況	達成	達成	達成				

施策の方向	IV-7-51-(1)近隣市町との連携強化
-------	-----------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 なし 【56 広域化による窓口サービスの推進】													

平成30年度 スケジュール表

所属部	環境市民部	所属課	市民課	正職員数	18人	その他職員数	13人	電話番号 (内線)	055-983-2602 (内線2263)
-----	-------	-----	-----	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち	施策名	51 広域行政の推進<広域行政>
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
沼津地区戸籍 住民基本台帳 協議会(8市4 町)広域窓口 サービス事業	市民課窓口での戸籍、住民票、印鑑証明書の交付及び他市町への証明書の送付 →												550H	650H